

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
日本工学院 北海道専門学校	昭和56年 9月25日	加藤 和美	〒059-8601 北海道登別市札内町184-3 (電話) 0143-88-0888			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 片柳学園	昭和31年 7月10日	片 柳 鴻	〒144-8650 東京都大田区西蒲田5-23-22 (電話) 03-6424-1111			
目 的	自動車の概要を理解することを目的に自動車の構造、材料、機械要素、燃料および潤滑油、熱 燃烧、力学および仕事、圧力などについて学ぶ。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業専門課 程	自動車整備科	2年(昼間)	1800単位時間 86.5単位	平成25年1月29日 文部科学大臣告示 第3号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	780単位時間 52単位	単位時間 単位	単位時間 単位	1245単位時間 41.5単位	単位時間 単位	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
160人	69人	4人	0人	4人		
学期制度	■前期：4月1日～9月27日 ■後期：9月28日～3月31日			成績評価	■成績表 (有)・無) ■成績評価の基準・方法について 試験等による(学則23条)	
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月22日 ■冬 季：12月21日 ■学 年 末：3月23日			卒業・進級条件	卒業要件86.5単位	
生徒指導	■クラス担任制 (有)・無) ■長期欠席者への指導等の対応 担任、教務からの本人や保護者への連絡・ 相談、学校カウンセラーによるカウンセリ ングなど			課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動、 シグマ・ソサエティ ■サークル活動 (有)・無)	
就職等の状況	■主な就職先、業界等 自動車ディーラー、一般修理工場 ■就職率 100% ■卒業者に占める就職者の割合 100% ■その他(任意) (平成27年度卒業者に関する平成28年5月時 点の情報)			主な資格・検定	二級ガソリン自動車整備士 二級ジーゼル自動車整備士 二級自動車シャシ整備士 二級二輪自動車整備士 中古自動車査定士	

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 2名 ■中退率 2.8%</p> <p>平成27年5月1日在学者 69名(平成27年4月入学者を含む) 平成28年3月31日在学者 67名(平成28年3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更(就職等)による退学・病気による退学</p> <p>■中退防止のための取組 担任を含めた学科内教員による面談とスクールカウンセラーによる面談</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL: URL: http://www.nkhs.ac.jp/</p>

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。
- ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

- ・教育課程編成委員会を自動車整備科が関わる就業先の動向について知見の深い企業・役員・職員を交えて、授業科目・授業内容・授業方法等教育課程に対する意見等を収集する。
- ・教育課程編成委員会が出された意見等を反映し、学生が実務に関する知識、技術、技能を習得できる環境を構築できるよう努力する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年2月1日現在

名 前	所 属
相澤 彰	日本工学院北海道専門学校 教務課長
榎本 正巳	日本工学院北海道専門学校 教育部 自動車整備科
五位尾 仁	日本工学院北海道専門学校 教育部 自動車整備科
齋藤 淳一	日本工学院北海道専門学校 教育部 自動車整備科
濱中 貴幸	日本工学院北海道専門学校 教育部 自動車整備科
佐藤 雅城	一般社団法人 室蘭地方自動車整備振興会
山崎 英志	株式会社内外出版社 オートメカニック編集部

(開催日時)

- 27年度 第1回 平成27年 7月30日 13:00～14:00
27年度 第2回 平成27年 1月29日 13:00～14:00
28年度 第1回 平成28年 7月22日 13:00～14:00
28年度 第2回 平成29年 2月7日 13:00～14:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- ・次世代自動車を制作、販売、教育を行っている企業から連携企業を選択する。
- ・企業との連携により、アドバイスを受けながら実践的な実習・演習を構築する。
- ・次世代自動車の整備技術を企業側から得て、学生が専門的かつ実践的な実習を行うことを目標とする。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
総合整備実習	プラグインハイブリット車の基本的点検方法の習得および外部診断機を使用して、高度な故障診断方法の習得	株式会社内外出版社 オートメカニック編集部

3. 教員の研修等

教員の研修等の基本方針)

- 教員のスキル向上のため以下の研修を開催または、必要に応じて外部研修への参加を行う。
- ・実践的かつ専門的な知識・技術・技能を修得するための研修
 - ・指導力の修得・向上のための研修

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成 29 年 2 月 1 日現在

名 前	所 属
野崎 均	登別市教育委員会
木村義恭	登別商工会議所副会頭
伊藤義幸	校友会副会長/ オフィスマシン販売株式会社営業課長
川田弘教	川田自動車工業株式会社代表取締役
山田正幸	地域代表/登別市連合町内会会長
吉田武史	有限会社貴泉堂取締役
芳川 諭	学生の保護者

(学校関係者評価結果の公表方法) ホームページ URL: <http://www.nkhs.ac.jp/news/disclosure/index.html>

5. 情報提供

(情報提供の方法) ホームページ

URL: <http://www.nkhs.ac.jp/news/disclosure/index.html>

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科) 平成27年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講 義	演 習	実験・実習・実技
	○		工業数学	工業数学の基礎を学びます。	1・後	45	1	○		
	○		一般教養	就職試験対策を行います。	1・後	15	1	○		
○			自動車概論	自動車の構造、性能、およびトルク、排気量などの基礎的な計算について学びます。	1・前	45	3	○		
○			電気電子概論	電気、電子の基礎について学びます。	1・前	45	3	○		
○			自動車工学Ⅰ	エンジンの基本的な構造、性能について学びます。	1・前	45	3	○		
○			自動車工学Ⅱ	自動車シャシの基本的な構造、性能について学びます。	1・後	45	3	○		
○			電気装置と構造	充電、点火、始動、計器などの電気装置の機能・構造について学びます。	1・後	45	3	○		
○			自動車整備概論	自動車整備をする上で必要な工具や測定器の使い方を学びます。	1・前	45	3	○		
○			エンジン整備	エンジンについての整備方法について学びます。	1・後	45	3	○		

○			機械工作実習	金属の性質や加工方法を学びます。	1・前	30	1			○
○			計測実習	自動車を整備する上での測定方法を学びます。	1・後	45	1.5			○
○			基礎エンジン整備実習	ガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの整備技術の基礎を実習します。	1・前	150	5			○
○			基礎シャシ整備実習	ブレーキやサスペンションなどの整備技術の基礎を実習します。	1・後	150	5			○
○			電気装置実習 I	電気・電子回路・コンピュータ制御の基礎の他パソコン演習及びCAD実習をします。	1・前	120	4			○
○			電気装置実習 II	自動車電装品の整備技術の基礎を実習します。	1・後	120	4			○
	○		自動車整備士の数学	自動車整備士に必要な応用数学を学びます。	2・前	45	1	○		
○			自動車工学Ⅲ	応用的なエンジンについての構造を学びます。	2・前	45	3	○		
○			自動車新技術	最新の自動車技術を学びます。	2・後	45	3	○		
○			二輪自動車講座	2輪自動車のエンジン・シャシ等の構造を学びます。	2・後	15	1	○		
○			整備士試験講座	2級自動車整備士試験対策を行います。	2・後	45	3	○		
○			シャシ整備	シャシについての整備方法を学びます。	2・前	45	3	○		

○			電装整備	電装品や電子制御の整備について学びます。	2・前	45	3	○		
○			トラブル原因追究	故障原因の究明方法について学びます。	2・後	45	3	○		
○			自動車整備検査	自動車の整備・検査について学びます。	2・後	30	2	○		
○			自動車整備法規	自動車に関する法規を学びます。	2・前	45	3	○		
○			電気装置実習Ⅲ	電装品の整備技術の応用を実習します。	2・前	90	3			○
○			自動車検査実習	自動車の検査のしかたを学びます。	2・前	60	2			○
○			故障原因探求実習	故障原因の究明とその処置方法について実習します。	2・後	90	3			○
○			応用エンジン整備実習	応用的なガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの分解作業を通じて学びます。	2・前	150	5			○
○			応用シャシ整備実習	シャシに関する部品の分解整備の実習を行います。	2・後	120	4			○
○			総合整備実習	総合的な整備実習を行います。	2・後	120	4			○
			合計		31 科目	2025 単位時間 (93.5 単位)				